

広報HIROINの刊行方法の見直しとホームページの活用

教育広報専門委員会 小山 智史

koyama@cc.hirosaki-u.ac.jp

本号より、「広報HIROIN」の刊行方法を多少変更しましたので、ご説明させていただきます。関連して、センターのホームページのことについても触れたいと思います。

□ 広報HIROINの刊行回数が年1回になりました。

従来、広報HIROINは9月と3月の年2回刊行していましたが、今年度より年1回（3月）の刊行といたしました。これに伴い、「研究開発報告」「解説記事」などは、従来どおり冊子に掲載しますが、「利用状況」と「委員会報告」はホームページに移行することにしました。これらの情報は、既に昨年度分よりホームページに掲載しています。

なお、ホットな情報やタイムリーな解説記事など、ホームページをより積極的に活用する具体的な方策について今後検討する必要があると思われます。

□ 広報HIROINがA4版になりました。

冊子のサイズをB5版からA4版に変更いたしました。これに伴い、原稿執筆要項を上下左右の余白を指定するように変更しました。詳しくは次ページの要項をご覧ください。

HIROINはホームページでも閲覧できるようになっています。従来の刊行分については、スキャナで読み込むなどの方法をとりましたが、昨年度からは、冊子の印刷を発注する時にpdfファイルでの納入も指定しており、ホームページへの掲載も簡単になりました。

□ ホームページが新しくなりました。

委員会では、センタースタッフと相談しながら、センターのホームページの見直しを行いました。主な点は次のとおりです。

- ・トップページを9月に作り直しました。従来のデザインを踏襲したので、気付いた方は少なかつたかもしれません。
- ・シンプルなページにしたので、ページが軽くなりました。また、項目の追加や更新がしやすくなり、更新の頻度が高くなりました。
- ・すべてのページに更新日を入れました。これにより、見る人が「情報の新鮮さ」を確実に判断できるようになりました。
- ・Webアクセシビリティについて配慮しました。ただし、まだトップページや委員会のページなど一部にとどまっています。

規則、利用状況、研究開発課題一覧、委員会報告などの他、今年度作成したセンター概要（パンフレット）も掲載されていますので、ご覧ください。

ホームページの作成はセンタースタッフの方々が分担して行っています。委員会の関わり方としては、年1度程度、その時点の状況を把握した上で、意見を具申するのが適当ではないかと考えています。

総合情報処理センターのホームページ <http://www.cc.hirosaki-u.ac.jp>